

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38160
事業名	既存小規模福祉施設等スプリンクラー設備等整備補助金					
評価担当課	所 属	保)高齢保健福 介護保険課			電話番号	011-211-2972
施策名	－					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	平成27年4月1日に消防法施行令が改正され、避難が困難な要介護者を主として入居・宿泊させる施設・事業所(定員の半数以上が要介護度3～5である有料老人ホームなど)にスプリンクラー等の設置義務が課された。平成30年3月末で設置の猶予期間が終了し、改正により新たに設置義務が発生した施設・事業所への設置費補助の対応は完了したが、設置義務がない同種の施設等においても整備が望ましい。
	事業内容(何を実施し)	市内の有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅に対し、スプリンクラーの設置を希望する施設の募集を行い、有料老人ホーム1事業所が希望したが、後に辞退となった。その後、二次募集が実施されたことから、再度希望事業所の募集を実施したところ、別の有料老人ホーム1事業所が設置を希望。交付決定が令和5年3月末であったため、設置工事及び交付金の支給は令和6年度に繰越すこととなった。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	小規模福祉施設等に入居する利用者が安全・安心に暮らすことができる。
	他都市の状況	同様の事業を実施している事例が多く見られる。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	4,370 千円	うち特定財源	4,370 千円	正規職員業務量	0.2 人工
令和5年度予算額	39,000 千円	うち特定財源	39,000 千円	正規職員業務量	0.2 人工
令和5年度決算額	0 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.2 人工
令和6年度予算額	49,000 千円	うち特定財源	49,000 千円	正規職員業務量	0.2 人工

指標	アウトプット活動指標1	設置義務がない施設のうちスプリンクラー設備設置済の施設		という活動、業務を行うことで			
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		48	49	45	48	50	52
	↓						
	アウトカム成果指標1	有料老人ホーム等におけるスプリンクラー設備設置率		という状態にしたい、成果を挙げたい			
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		82%	82%	83%	83%	84%	84%
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	設備を設置していた事業所の閉鎖により数値が減少した。しかし、翌年度は3事業所から設備設置の応募が来ており、今後も継続した数値の増加が見込める。					
	アウトプット活動指標2			という活動、業務を行うことで			
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2			という状態にしたい、成果を挙げたい			
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし。
来年度以降の方向性	国の補助制度の動向を把握しながら、引き続き、施設への制度周知やスプリンクラー設置意向調査を実施し、スプリンクラー設備の設置を希望する施設に対して、その費用を補助する。